

記事解禁：9月19日（火）～

社団法人 中央酪農会議  
特定非営利活動法人 農業ナビゲーション研究所

## 生乳生産安全管理システムの開発に着手

農林水産省平成18年度ユビキタス食の安全・安心システム開発事業による開発実証

### 【 要約 】

社団法人中央酪農会議（以下、中央酪農会議、宮田勇会長）と特定非営利活動法人農業ナビゲーション研究所（以下、農業ナビゲーション研究所、南石晃明理事長）は、農業ナビゲーション研究所が採択した農林水産省「平成18年度ユビキタス食の安全・安心システム開発事業」において、安全な生乳の生産管理を実現する「生乳生産安全管理システム」の開発に着手しました。

「生乳生産安全管理システム」は、生乳生産に必要な動物用医薬品の禁止期間・休薬期間の確認や投薬牛の生乳出荷が可能かどうかなどの確認ができる点を特徴としています。また、確認した結果を含めて生乳生産管理のための履歴記帳を簡単に行うことができます。更に、動物用医薬品の使用基準の照会や作業予定表の管理、使用した資材の集計、出荷情報の管理などに対応します。

当システムは、中央酪農会議が全国統一的に推進する「生乳生産管理チェックシート」に準拠しており、同チェックシートの記帳推進を支援する標準システムとして全国での実運用を期待されています。運用に当たっては、中央酪農会議をはじめとした酪農生産者組織と農業ナビゲーション研究所の協力により、全国の酪農家が安心してシステムを利用できる体制を整備していきます。

また、当システムは、中央農業総合研究センター（松井重雄所長）が開発した「農薬適正使用ナビゲーションシステム（農薬ナビ）」および農薬適正使用ナビゲーションシステム研究会（町田武美会長）が開発した「農薬適正使用リスク管理システム」の成果を活用しています。システムの全国的な普及を目的として、生産現場でのシステム投資を出来る限り少なくさせるため、農業ナビゲーション研究所内のデータセンター（nnaviセンター）での集中一元管理によるWebASPサービスとして提供します。システム利用者は、パソコンのWebブラウザか携帯電話で利用することができます。

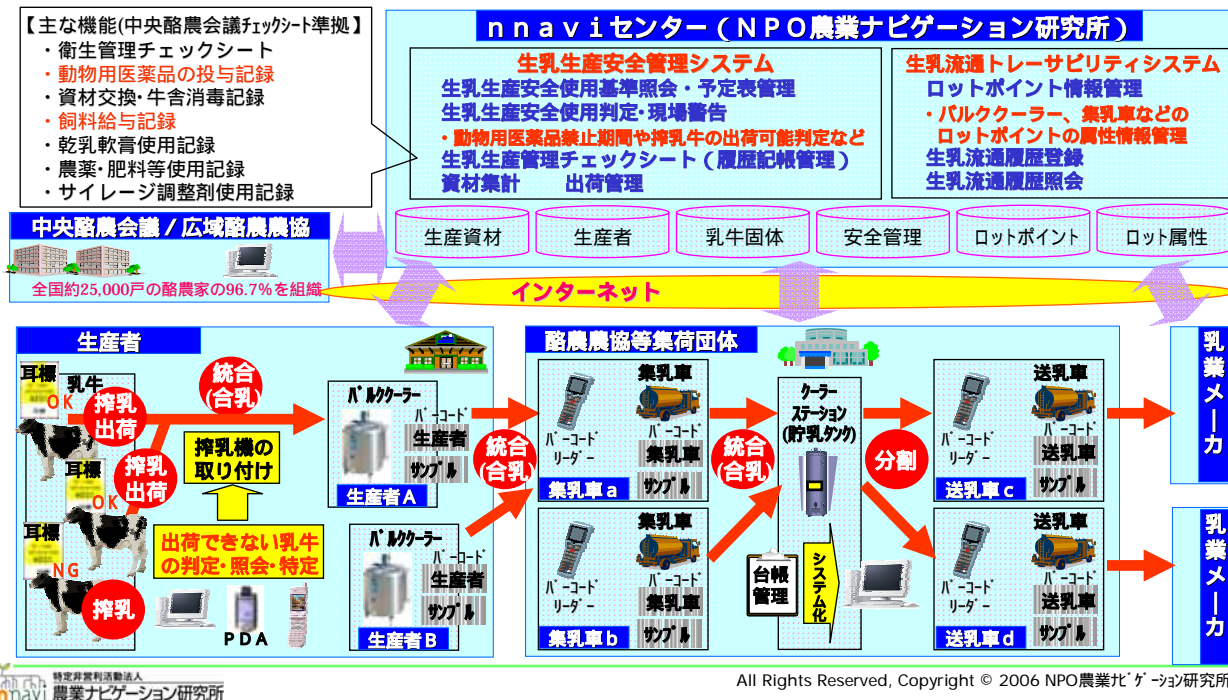
ユビキタス事業では、酪農とちぎ農業協同組合管内の酪農家および農協施設において、11月中旬から12月に実証作業を実施します。生産現場での実証を通じて、システムの作動や実用性、有効性を検証します。その後、来年3月10日までの実証期間中にシステムの改良作業を施し、新年度となる4月以降に全国一斉に実運用に移行する計画です。

同事業では、生乳の流通トレーサビリティシステムの開発実証も行う予定です。搾乳牛からバルククーラー、集乳車、集出荷団体のクーラーステーション、乳業メーカーまでの入出荷の履歴情報を収集・管理する「生乳流通トレーサビリティシステム」の開発と実証を行います。

## 生乳生産安全管理システムと生乳流通トレーサビリティシステムの構築イメージ

### 生乳生産安全管理システムと生乳流通トレーサビリティシステムの構築イメージ

生乳生産安全管理システムは、生乳生産基準照会・作業予定管理から、動物用医薬品などの生産資材の判定の実施、生産安全管理に必要な管理記録や作業記録などを様々な方法で履歴情報として記帳し、かつ一元管理します。また、生乳流通トレーサビリティシステムとの連携により、流通・製造に必要な情報のトレースバックを実現します。生乳流通トレーサビリティシステムは、生産者毎の乳牛番号による固体識別から、搾乳機での搾乳情報、バルククーラーから集乳車、集出荷団体のクーラーステーション、更に乳業メーカーまでの入出荷の履歴情報を収集・管理します。



#### 「生乳生産安全管理システム」の機能概要(予定)

- (1) 基本情報設定機能  
生乳生産に必要な各種資材の基本情報や生産者、集出荷団体の各種属性情報、生産者が所有する乳牛の固体管理情報などのマスターデータを管理します。
- (2) 生乳生産安全管理使用基準照会機能  
抗菌性物質製剤等動物用医薬品の使用基準を照会することができます。また、医薬品名、使用対象動物、投薬経路、使用禁止期間、休薬期間、用法用量などの情報を照会できます。
- (3) 生乳生産安全管理予定表作成機能  
各月毎にカレンダー表示画面から、作業などの予定を入力・管理できます。複数の作業者の設定や、作業内容の携帯電話へのメール送信などを行います。
- (4) 生乳生産管理チェックシート(履歴記帳)機能
  - ・記録・照会機能  
衛生管理、動物用医薬品の投与、資材交換、消毒、飼料給与、乾乳軟膏使用、農薬使用、肥料・堆肥使用、サイレージ調整剤等の使用について、内容を記録・照会できます。
  - ・確認・署名機能  
生産者が記帳した上記内容に関して、酪農組合などの集出荷団体で内容を確認し、署名を記録することができます。

## 【 プレスリリース 】

### ・ 帳票出力機能

上記の記帳項目について、帳票として出力することができます。

### ・ ログ管理機能

内容の記録・変更などの情報を管理・照会できます。

## ( 5 ) 生乳生産安全使用判定・現場警告機能

動物用医薬品の使用禁止期間・休薬期間、飼料添加物（ただし、乳牛の場合は該当する飼料添加物は無い）の判定確認ができます。また、搾乳牛の内、出荷が可能かどうかを確認することができます。更に、ミルカー・バルククーラーの消毒薬やサイレージ調整剤の使用についても確認可能です。

## ( 6 ) 資材集計機能

動物用医薬品、飼料、消毒薬、サイレージ調整剤、洗剤などの資材の使用履歴、購入履歴などの集計を行うことができます。

## ( 7 ) 出荷管理機能

出荷日、出荷時刻、乳量、乳温などの出荷に必要な各種情報を管理します。また、バルククーラーなどの出荷ロットの単位でQRコードを発行できます。

## ( 8 ) 情報公開設定・トレーサビリティ連携機能

情報公開の必要な情報の設定や既存の流通トレーサビリティシステムとの連携を行います。

## 生乳分野の実証に参画する主な協力団体

### ( 1 ) 生産者

酪農とちぎ農業協同組合

### ( 2 ) 流通・加工業者

明治乳業株式会社、森永乳業株式会社

### ( 3 ) 小売

全日食チェーン商業協同組合連合会加盟店舗

### ( 4 ) 支援機関

筑波大学大学院、東京農業大学国際食料情報学部、茨城大学農学部、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター、社団法人中央酪農会議、関東生乳販売農業協同組合連合会、社団法人日本動物用医薬品協会、社団法人日本酪農乳業協会、社団法人全国農業改良普及支援協会、農業情報学会情報利用・普及部会、全日食チェーン商業協同組合連合会、全日本食品株式会社

### ( 5 ) システム構築

ソリマチ株式会社、ソリマチハイテクノロジーズ株式会社、富士通株式会社

### ( 6 ) 実施団体

特定非営利活動法人農業ナビゲーション研究所

## 本件への問い合わせ先

特定非営利活動法人 農業ナビゲーション研究所 事務局  
代表理事専務（事務局長兼務）木村浩  
事務局員 滝川昂

Tel : 03 - 5791 - 3550 Eメール : [info@nnavi.org](mailto:info@nnavi.org)